

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2024年度(公財)日本陸上競技連盟規則及び本大会要項・監督会議申し合わせ事項により実施する。

2. ウォーミングアップは、多目的広場で行うこと。投てき物を投げることはできない。また、公園内(遊戯施設付近)での練習等は禁止とする。

朝の本競技場使用について ※開場7:00～

①トラック、跳躍場：別記競技場の使用についてを参照すること。ただし、開会式の際は練習を中断すること。トラック内芝でのジョグ、体操、ドリルなどは禁止とする。

②投てき：別記競技場の使用についてを参照すること。当日競技がある投擲種目のみ練習を認める。

※ バックストレートを使用していない場合や競技運営に支障がない場合に限り、バックストレートを開放し、使用を認める。10日(金) 11:50～13:10、11日(土) 9:10～10:10、12日(日) 開放しない
競技終了後の競技場使用については別記競技場の使用についてを参照すること。

3. 招集について

①競技開始時刻の**40分前**までに**競技場内管理棟南側倉庫内の簡易招集所**で自分の**ナンバーに○をつける**。

②トラック競技はスタート地点、4×100mRは各スタート場所に**競技開始10分前**、フィールド競技は現地に**競技開始30分前**までに集合する。この時刻が招集完了時刻になる。

③混成競技において、第1日、第2日ともに第1種目目は簡易招集所で○をつける。それ以降の種目については、トラック種目は10分前、フィールド種目は20分前に現地に集合し係の点呼を受ける。

4. 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	7	8		
男子	1m40～	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	以後+3cm	
	1m65～										
女子	1m10～	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50		以後+3cm
	1m40～										
混成男女	選手・天候の状況により決定し、3cmずつ上げる。										

5. 棒高跳のバーの上げ方は、選手・天候の状況により決定する。

6. リレーオーダー用紙の提出は、競技種目の招集完了時刻1時間前までに簡易招集所に1部提出すること。

7. セパレートレーンの競技では、ゴール後も自分のレーンを走ること。

8. 同タイムにより次のラウンドに進む競技者の決定は下記による。

①800mまでの競走

同タイムの場合、写真判定の拡大写真(0.001秒)によるが、それでも同着の場合は抽選とする。

②1500m以上の競走

同タイムの競技者はすべて次のラウンドに進める。

9. 規定外のシューズの使用を認めない。

10. 棒高跳のポールは検定のうえ、使用してもよい。

11. ハンマー投の練習は大会期間中は禁止とする。多目的広場も同様とする。

12. 男子総合、女子総合6位まで、男子、女子ともにトラック3位、フィールド3位、優秀選手には賞状を授与する。

13. 各決勝種目後の表彰は実施しない。

14. 県大会出場者について

①トラック競技及びフィールド競技は16枠、リレーは10枠、2000mSCは各地区予選記録上位15名、混成競技は各地区予選記録上位8名までとする。※今年度はフィールド競技における参加標準記録は設けない。

②トラック競技における県大会の出場者は、出場枠内で「予選、準決、決勝」のいずれかのラウンドにおいて競技をした者に限る。ただし、障害・競歩・リレー競技の失格は出場枠内であれば、県大会の出場を認める。(申合せ事項)

15. 該当種目に出場する選手以外は競技場に入らないこと(ウォームアップ時を除く)。また、正面入口及び本部役員席前は通行禁止とする。

16. 競技欠場と多種目同時出場の取り扱いについて(用紙は簡易招集所に準備)

①トラック競技は競技開始40分前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」用紙を簡易招集所に提出する。

②フィールド競技は競技開始1時間前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」用紙を簡易招集所に提出する。

③リレー競技を欠場する場合はリレーオーダー用紙提出時刻までに「欠場届」を提出する。

17. その他

①フィールド種目のコーチングエリアについては、主催者が場所を指定する。

②白河市中央体育館を控え場所等として使用することはできない。

③滑り止め(炭酸マグネシウム)は各自準備することとする。

④盗撮防止のため、大会時の写真・動画については、ソーシャルメディア(SNS)で掲載及び配信をしないこと。

また、撮影にあたっては、主催者の指示に従うこと。